

STOP! 热中症

平成30年5月～9月

クールワークキャンペーン

— 職場における熱中症死亡ゼロを目指して —

職場における熱中症で亡くなる人は、毎年全国で10人以上にのぼり、4日以上仕事を休む人は、400人を超えてます。

厚生労働省では、平成29年から労働災害防止団体などと連携して、「STOP! 热中症 クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防のための重点的な取組を進めています。各事業所でも、事業者、労働者の皆さまご協力のもと、熱中症予防に取組みましょう！

●実施期間：平成30年5月1日から9月30日まで（準備期間4月、重点取組期間7月）



事業場では、期間ごとの実施事項（※）に重点的に取り組んでください。

準備期間（4月1日～4月30日）

- WBGT値（暑さ指数）の把握の準備（※）
- 作業計画の策定等（※）
- 設備対策の検討
- 休憩場所の確保の検討
- 服装等の検討
- 教育研修の実施
- 热中症予防管理者の選任及び責任体制の確立
- 緊急事態の措置（※）



○平成30年のキャンペーンにおける重点

職場における熱中症予防対策の浸透を図るとともに、重篤な災害を防ぐため、事業場における

- WBGT値の把握
- 緊急時の連絡体制の整備 等

を特に重点的に実施

キャンペーン期間（5月1日～9月30日）

- WBGT値（暑さ指数）の把握（※）
- WBGT値（暑さ指数）の評価（※）
- 作業環境管理（※）
- 作業管理（※）
- 健康管理（※）
- 労働衛生教育
- 異常時の措置
- 热中症予防管理者の業務



重点取組期間（7月1日～7月31日）

- 作業環境管理（※）
- 作業管理（※）
- 健康管理
- 労働衛生教育
- 異常時の措置（※）



□ 異常時の措置

あらかじめ、近くの病院の場所を確認しておき、少しでも異変を感じたらすぐに病院へ運ぶか、救急車を呼びましょう。

【主唱】厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国警備業協会 【協賛】公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電気計測器工業会 【後援】関係省庁



福岡労働局(健康課)・労働基準監督署

(H30.3)